

2023年3月29日  
東洋埠頭株式会社  
代表取締役社長 原 匡史

## 経営三カ年計画（Fly to the Next 2025）の策定について

当社グループは、2025年度を最終年度とする新たな経営三カ年計画（Fly to the Next 2025）を策定しましたので、お知らせします。

### 記

#### 1. 創業100周年（2028年度）に向けた長期ビジョンについて

当社グループは、2028年度に創業100周年を迎えます。

お客様・株主・地域社会・協力会社・従業員などすべての関係者に対し、現在以上に価値ある企業として持続的に発展した姿を目指します。

創業100周年にあるべき姿は次のとおりです。

「得意な事業を展開し、独自性を発揮している」

「既存事業継続、国際物流拡大、新規基幹事業稼働、積極的な事業投資により持続的に発展し続ける」

「働きやすい職場環境（施設・体制・働き方改革）を確立している」

「社会全体のサステナビリティ確保に貢献している」

「グループ売上高500億円を達成している」

#### 2. 経営三カ年計画（Fly to the Next 2025）について

2023年度～2025年度の経営三カ年計画では、2028年度を見据えた成長戦略に基づき、次の策定方針により推進します。

- ① 新たな収益の柱となる新規業務を本格稼働させる。
- ② 人材育成体制を整備し、一人ひとりの能力・組織力を向上させる。
- ③ DXを推進し、社内の体制（業務、システム、人材など）を効率化・強化する。

#### 3. 収支・投資計画について

##### (1) 収支計画

	2022年度 (業績予想)	2025年度
営業収入	380億円	435億円
営業利益	15億円	19億円
当期利益	12億円	13億円
EBITDA	36億円	46億円

※EBITDA = (営業利益 + 減価償却費)

##### (2) 投資計画

	施設設備拡充	施設設備更新	体制改革・強化	合計
投資金額	100億円	60億円	10億円	170億円

以上